

日時 : 2011年9月26日(月) 13:00 ~ 17:00  
場所 : 塗料報知新聞社 会議室  
出席者 : 窪井要((有)久保井塗装工業所)、杉山博英(アネスト岩田株)、内山貴識(東和酵素株)  
島田哲也(旭サナック株)  
平野克己(日本塗装機械工業会(CEMA))、倉持保雄(日本工業塗装協同組合連合会)、  
事務局:有馬弘純(塗料報知新聞社)

7名 敬称略

\*\*\*\*\* 議 題 \*\*\*\*\*

1. CEMA第12回技術シンポジウム参画の案内と施策

2011年10月21日(金)日本ペイント東京事業所にてCEMA第12回技術シンポジウム開催に際し、塗装業界の情報発信を広めるために工業塗装高度化協議会主催のセミナーに参加者への開催案内をお送りすることを環境技術分科会にて合意した

- ・工業塗装高度化協議会主催のセミナー参加者名簿をCEMA(日本塗装機械工業会)事務局へ送付。
- ・CEMA事務局より参加者へ開催案内を発信する。

2. 環境技術分科会活動テーマ

(1) 本年度の概略計画の検討

工業塗装高度化協議会の環境技術分科会は現在3団体の協力による活動であるが、これまでと同じメンバーで活動を行うよりも、より多くの塗装専門社の課題や改善活動に役立つ活動を取り上げ、塗装業全体の改善につなげることを目指すため、日本工業塗装協同組合連合会会員企業の参画を推進し、テーマ選定に参加してもらうことが望ましいとして先回選出したテーマの協議を保留することとした。

工塗連会員企業の参画を推進の施策

- ① レギュラーメンバーを工塗連側にて選出。(倉持殿、窪井殿)
- ② 日本工業塗装協同組合連合会の各組合理事会など関係者が集まる会合日程に時間と場所を合わせて環境技術分科会を開催し、会合後に環境技術分科会へ意見交換や主題テーマのみに参画頂く案。  
東京工業塗装協同組合、埼玉工業塗装協同組合、神奈川県工業塗装協同組合が対象。
- ③ 各工業塗装協同組合ジュニア会への依頼。

次回にレギュラーメンバー選出案を倉持殿、窪井殿より提示し協議を行うこととした。

3. 九州工業塗装協同組合(九州工塗協)発足

現在、日本工業塗装協同組合連合会に新しく構成される九州の塗装団体発足に向け協力を行っている工業塗装高度化協議会の役割と準備について協議した。

九州工塗協の設立目標は年内であることから、少なくとも11月下旬もしくは12月第一週に創立総会を実施する必要がある。

(1) スケジュール(案)

九州工塗協発足までの環境技術分科会準備計画

日程	検討項目
9月26日(月) 第36回分科会	・創立総会セミナー内容(プログラム)検討 ・参加メンバー案選出 ・次回分科会へ(株)花菱 稲田代表取締役参画依頼
10月19日(水) 第37回分科会	(株)花菱の稲田代表取締役分科会へ参画 ・創立総会最終打合せ (セミナープログラム、メンバー、その他準備)
11月29日(火) 九州	午前中 (1)創立総会 (2)九州工塗協理事会 午前中にセミナー会場準備 前日に関係メンバー移動

(2) 創立総会セミナープログラム

工業塗装高度化協議会主催の過去3回のセミナープログラムから、九州工塗協創立総会セミナーのプログラム案を決定した。

次回37回環境技術分科会にて(株)花菱の稲田代表取締役様に参加頂き、最終決定を行うこととした。

	時間	講演タイトル	担当
1	13:00~13:05	開会挨拶 日本工業塗装協同組合連合会 会長	山崎会長
2	13:05~13:45	基調講演 「日本経済における工業塗装の現状と課題」 日本のサポインと塗装指定活動の紹介	窪井氏
3	13:45~14:25	「VOC・コスト同時削減の取組み」 関西 VOC 対策セミナーにて発表	平野氏/島田
4	14:25~14:40	休憩	
5	14:40~15:20	「あきらめてはいけない！手吹塗装のゴミ・ブツ削減対策事例」 第2回塗装と環境セミナーにて発表	杉山氏
6	15:20~16:00	「乾燥炉の改善・改良におけるCO <sub>2</sub> 削減」 第2回塗装と環境セミナーにて発表	澤居氏
7	16:00~16:40	「塗装ラインでの画期的なコスト削減方法」	内山氏
8	16:40~16:50	閉会挨拶 九州工業塗装協同組合 理事長	稲田理事長

(3) その他の創立総会セミナーに関する取り決め事項

- ① 会場手配、関係者への案内、名簿、セミナー司会進行など九州工塗協にて準備頂く。
- ② 会場準備の要員も一部九州工塗協にて準備頂く。
- ③ 九州工塗協から当会へ正式依頼の申し入れが必要。

日本工業塗装協同組合連合会 倉持専務理事へ依頼をお願いした。

上記について、次回37回環境技術分科会において(株)花菱の稲田代表取締役様と最終決定を行う。

4. 周知、普及活動の計画

環境技術分科会の当面の活動としている周知普及について、下記のセミナー等を実施する。

- ① 九州地方は上記九州工塗協発足式にて普及活動とする。
- ② 10月21日(金) 東京都「第12回CEMA技術シンポジウム」杉山氏
- ③ 11月2日(水) 埼玉県「VOC対策セミナー」内山氏
- ④ 11月10日(木) 愛知県「明日の工業塗装を考える懇談会」島田

5. その他

下記の予定議題は次回以降に協議する。

- ① サポイン21部会・・・報告会などその後の進捗、指定後の当会の役割
- ② HP 掲載の工業塗装高度化協議会の活動案内の見直し協議

6. 次回予定

第 37 回 環境技術分科会

2011 年 10 月 19 日(水) 13 時 ～ 17 時 塗料報知新聞社 会議室

< 予定議題 >

- ① 九州工塗協創立サポート : 最終内容の確認決定 稲田社長参画
- ② 活動テーマ : 工塗連側レギュラーメンバー選出の進捗
- ③ サポイン 21 部会 : 進捗の情報共有、サポイン指定後の当会の役割
- ④ その他 : HP 掲載の工業塗装高度化協議会の活動案内の見直し協議

————— 以 上 —————